

市民のみなさんへ

庄原市役所 西城支所
(地域振興室)

行政文書の発行について

令和8年3月19日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
市営住宅(公営住宅)入居者募集	両面	環境建設部 都市整備課
市営住宅(高齢者向け優良賃貸住宅)入居者募集	両面	
しょうばら脱炭素地域推進ニュース	両面	環境建設部 環境政策課
国営備北丘陵公園イベントのご案内	両面	企画振興部 商工観光課
庄原市上野総合公園だより	両面	上野総合公園
庄原さくらスポーツクラブだより	両面	教育部 生涯学習課
総合体育館だより	両面	
優良運転者表彰の申請受付について	片面	総務部 危機管理課
春の全国交通安全運動	A4カラー コート紙 (外注)	
子育て支援センター通信	両面	西城支所地域振興室 保健福祉係
西城川	両面	庄原警察署 西城交番・八鋒駐在所

※各戸配布一覧は裏面にあります

★ 各戸配布

表 題	備 考	担 当
庄原市社協だより 元気かわら版	冊子	庄原市社会福祉協議会
西城地区民生委員児童委員協議会 広報誌「こんにちは、民生委員です」	両面	西城支所 地域振興室保健福祉係
西城まちづくり便	A3二つ折り	西城自治振興区
第89回やほこ通信	両面	八幡自治振興区
木次線に乗って「木次の桜」を満喫しよう	八幡地域 のみ 片面	八幡自治振興区
ぼけっと 西城地域センター通信	両面	庄原市社会福祉協議会 西城地域センター
サロンや集まりの場でできるモルック	片面	

◎ 行政文書のお問い合わせについて

市役所内の各課・センター・室・局・係へ直接電話できる直通電話を設置しています。

電話番号をご確認のうえ、担当へ直接お問い合わせください。

〒729-5792 庄原市役所 西城支所

電話番号 (0824)82-2121(直通) FAX (0824)82-2083

庄原市ホームページアドレス <https://www.city.shobara.hiroshima.jp>

庄原・ジョイフル・西城子育て支援センター

子 育 て 支 援 セ ン タ ー

通 信



発行：庄原子育て支援センター庄原ひだまり広場
 庄原市西本町 2-12-8 0824-75-0222
 ○oidehidamari@mx91.tiki.ne.jp
 (一社)里山こども未来会議
 Tel・Fax 0824-74-6636
 庄原市生活福祉部 児童福祉課あんしん支援係



2026年3月19日発行

暖かい風が吹いて花が咲き始めたら、戸外へ出かけてみませんか？
 子育て支援センターは子育て家庭の皆さんが会い、交流する場、
 子どもたちがのびのびと遊び、関わり合う場です。予約、利用料は
 不要です。スタッフがお待ちしております。

人との出逢いやつながりを大切に、一緒に子育てをしていきましょう！



月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4 小児医療 [㊦]	5
6	7 子育て相談 [㊦]	8	9 にこにこ 広場 [㊧]	10	11	12
13	14 子育て相談 [㊦] なかよしサロン [㊨]	15 とことこ さんぽ [㊦]	16 こっこ広場 [㊨]	17	18	19 ふたごの会 [㊦]
20	21 子育て相談 [㊦] 育児相談 [㊨]	22 赤ちゃん 広場 [㊦]	23 fare~ファレ~ ㊨	24	25	26
27	28 子育て相談 [㊦]	29 祝日	30			

【里山こども未来会議ホームページ】
 子育て支援センター開設変更のお知らせや
 支援センターの様子をご覧いただけます

●利用にあたってのお願い●

- ◎来所時には、手洗い、消毒をお願いします。
- ◎発熱・咳・鼻水等、体調不良などの症状がある場合は、利用を控えましょう。

- ㊦…庄原ひだまり広場にて
- ㊨…西城キッズルームひよこにて
- ㊧…ジョイフルぽかぽか広場にて

ファミリーサポート一時預かりは、
 4月から庄原子育て支援
 センターで行います。
 今まで同様、お気軽に
 ご利用ください。



庄原子育て支援センター 庄原ひだまり広場

開設日・時間：月～日曜日(祝日を除く)
 9:30～16:00
 一時預かり実施時間：9:30～18:30
 ※ファミリーサポート一時預かりの受付は
 開設時間内で
 庄原市西本町 2-12-8
 TEL・FAX 0824-75-0222
 oidehidamari@mx91.tiki.ne.jp

ジョイフル子育て支援センター ぽかぽか広場

開設日・時間：月・水～日曜日
 9:30～16:00
 庄原市西本町 2-19-1
 TEL 0824-72-7205
 pokapoka-hiroba@u-broad.jp

西城子育て支援センター キッズルームひよこ

開設日・時間：火・木曜日(祝日を除く)
 9:30～12:00 13:00～15:30
 庄原市西城町大佐 741-1(ウィル西城1F)
 TEL 090-8067-1943
 saiyokosodate1943@outlook.jp

子育て支援センター 今月の行事



子育て相談

日々の子育てで気になっていることや困っていることなど、一人で抱え込まず、ご相談ください。一緒に考えましょう。身体計測もします。
4/7・14・21・28(火) 10:00~12:00
場所:庄原ひだまり広場

庄原市保健医療課による育児相談は、
4月から 庄原保健福祉センターで行います。
※問合せ:保健医療課母子保健係(0824-73-1214)



とことこさんぽ

「春のお散歩」

庄原ひだまり広場から散歩に出かけます。春の草花や虫たちに出会えるかも…一緒に春を探しに行きましょう。

4/15(水) 10:30~11:30
集合場所:庄原ひだまり広場
※要申込 雨天中止

育児相談

西城支所保健福祉係の保健師による身体計測と育児相談です。偶数月は栄養士、奇数月は助産師も相談を受けます。お母さんの体のこと、子育ての悩みなど お気軽にご相談ください。

4/21(火) 10:00~12:00
場所:西城キッズルームひよこ ※母子手帳をご持参ください
※要申込:西城支所保健福祉係(0824-82-2202)

ふたごの会

双子の子育てをされているご家庭、双子を出産予定の妊婦さん、双子ならではの楽しいことや大変なこと、工夫など情報交換しましょう。

4/19(日)10:30~11:30
場所:庄原ひだまり広場
※要申込

赤ちゃん広場

「絵本でふれあい」
おはなしボランティア
「おはなしのいずみ」さんによる読み聞かせ&絵本紹介です。親子で一緒に楽しみましょう。

4/22(水) 10:30~11:30
場所:庄原ひだまり広場

こっこ広場

「お散歩に出かけよう」

西城キッズルームひよこから、みんなで散歩に出かけましょう。
どこに行くのかお楽しみに!

4/16(木) 10:30~12:00
集合場所:西城キッズルームひよこ
持参物:お茶
※要申込



庄原ひだまり広場において「一時預かり事業」「ファミリーサポート事業」を実施します。お子さんの預かりや、登録会員によるお子さんの保育所等への送迎など、

皆さんが安心して子育てができるようサポートする事業です。



申し込みや詳細については、庄原ひだまり広場へお気軽にお問い合わせください。

「お花見さんぽ」

ほかほか広場から桜並木を散歩して、お花見しましょう。近くの児童公園で遊んだり、のんびり過ごす事もできます。

4/9(木) 10:30~11:30
集合場所:ほかほか広場
※要申込
雨天の場合は、ほかほか広場でおはなし会をします



お母さんのサークル・自主活動

庄原の小児医療を考えるひだまりの会

庄原赤十字病院小児科の待合室と小児科病棟、こどもクリニックの壁面飾りなどを作ります。

【定例会】
4/4(土)10:00~12:00
場所:庄原ひだまり広場

なかよしサロン

「顔ツボ押しでキュッと小顔に♪」
顔のツボ押しで印象が変わる! スッキリした印象の顔になろう!
4/14(火)10:30~11:30
場所:西城キッズルームひよこ
参加費:600円(ツボ押し棒代)
主催:坂野 愛弓さん
※要申込(認定エステティシャン)

fare ~ファーレ~

おしゃべりともものづくりを楽しむ会です
「箱ティッシュカバー」
4/23(木)13:30~15:30
場所:西城キッズルームひよこ
参加費:1000円(材料代)
※要申込

育児相談を除く行事の参加申込み先は開催場所の子育て支援センターです。電話での申込みもできます。お住まいの地域に限らず、どの支援センターでも利用や行事参加ができます。

広島県人は、放つとけん人。地域の子どもは、放つとけん！ 暗い夜道は、放つとけん！

広報

西城川

発行
庄原警察署
72-0110
西城交番
八銚駐在所

令和8年度第1回「警察官採用試験」及び「警察行政職員採用試験(大卒程度)」のお知らせ

- 1 受付期間
 - 警察官
3月1日(日)から4月15日(水) 17時まで
 - 警察行政職員(大卒程度)
3月1日(日)から5月25日(月) 17時まで
- 2 受験資格
 - 警察官
平成3年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた方
 - 警察行政職員
平成9年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた方
- 3 応募方法
インターネット「広島県職員採用試験ポータル」のマイページから行います。
詳しい申込方法については、受験案内や県警ホームページをご覧ください。
受験案内は庄原警察署、交番、駐在所で配布しています。



！不審電話に注意！

詐欺の可能性が高い不審電話が、西城町内でも頻繁にかかってきています。

最近では、自動音声で「郵便局」を名乗り、住所・氏名・生年月日など個人情報を聞き出そうとする電話が西城町内で多数かかってきています。

知らない電話番号からの電話は詐欺の可能性を考え、安易に個人情報を話さないように気を付けましょう！

庄原警察署管内の事件・事故発生状況

区分		1月末現在	前年同月比
事件	刑法犯		
	窃盗犯	4件	+3件
	その他	5件	+4件
	合計	9件	+7件
	特殊詐欺	0件 約0万円	±0件 約0万円
事故	人身事故		
	件数	0件	-2件
	死者	0人	±0人
	負傷者	0人	-2人
	物損事故	86件	+20件

※数値は令和8年1月末時点の暫定値

進学・進級時における少年の非行・犯罪防止と有害環境の浄化

～こんな兆候には気を付けて！！～



- ・帰宅時間が遅く、夜遊びや外泊が多くなった。
- ・髪型や服装が派手になった。
- ・保護者の知らない高額な品物や大金を持っている。
- ・家族との対話を避けたり、嘘をついたりするようになった。
- ・子供がスマートフォンの中身を見せたがらない。
- ・スマートフォンでやりとりする人を教えない。

犯罪情報官 速報

詐欺被害

過去最悪を更新！

広島県内の特殊詐欺・SNS型詐欺被害総額

約 64.1 億円！！

特殊詐欺被害総額

約 26.3 億円

SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺被害総額

約 37.8 億円

広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」をダウンロードして、詐欺被害を防ぎましょう！





庄原市社協だより

元気かわら版

2026

3月

vol.220

比和での子育て 応援中!!



あかりをつけましょ
お花をおげましょ

ぼんぼりに
桃の花♪



五人ばやしの ふえたいこ
今日は楽しい ひなまつり♪



子育てをしている家庭の力になりたいと毎週金曜日に比和保育所の一室で比和子育て支援センターを開設しています。今回は、クラフトバンドでひな人形を作りました。子育て推進委員さんに託児をお願いしているためママたちは安心してひな人形づくりを楽しみました。「バイバイができるようになったよ!」「最近よく笑うようになった」など笑顔で会話も弾みました。今後も“比和まるごと”となって子育てを応援していきましょう!

不登校を共に考える

— 不登校は「失敗・問題」ではない

学校に行けない悩みを持つ子どもや、そのご家族が抱える「誰にも言えない」「周囲の目が気になる」といった不安。

そんな声に寄り添い、地域全体で理解を深めるため、1月25日に「不登校を考える講演会」を開催しました。当日は保護者や関係者など約90名の参加があり、関心の高さが伺える会となりました。



講師には、医療の視点から杉江拓也氏（小泉病院長）、当事者家族の視点から渡部正嗣氏（一般社団法人アナザーステージ代表理事）をお招きし、不登校の子どもへの向き合い方について大切な視点を共有しました。

●不登校は誰のせいでもない

不登校は社会の変化を映す鏡。親も子も、自分を責める必要はありません。

●不登校は生き方のひとつ

不登校は子どもが選んだ一つの選択肢です。

●心の元気回復が一番

家で安心して過ごすことで子どもたちのエネルギーが回復します。

●第三者とのつながり

家族だけで抱え込まず、外部とつながりを持つことが、子どもにとっても家族にとっても重要です。

●保護者も自分の生活を大切に

保護者の笑顔が子どもの安心につながります。



杉江 拓也氏



渡部 正嗣氏



参加者アンケートでは、「心が楽になった」「受診のハードルが下がった」という前向きな反響の一方で、「家族内で意見が違い、どう向き合えばいいか困っている」「子ども自身も『親に申し訳ない』と苦しんでいるのではないか」「地域として、どのような声をかければ良いのか知りたい」といった、リアルな悩みも寄せられました。

参加者のみなさんからのご質問に講師のお二人からご回答いただきました。庄原市社協ホームページに掲載しております。

かつて不登校を経験し、現在は社会人として活躍する子どもを持つ保護者の方からのエピソードもあり、不登校が「人生の通過点」であることを再認識する機会ともなりました。不登校をめぐる課題は、決して家族だけのものではありません。

子どもたちがありのままの自分で安心して暮らしていけるまちづくりを、地域みんなで考えていきましょう。

子どもたちの「ありのまま」を包み込む、温かな居場所

サポートホーム ひなたぼっこ

学校へ行くことが難しくなり、家にばかりいてもしんどい……。

そんな思いを抱える子どもたちが、自分を否定することなく、安心して過ごせる「第3の居場所」が「ひなたぼっこ」です。

現在は庄原と西城の2拠点で開設しており、庄原市社協の職員や地域ボランティアが、子どもたちの歩幅に合わせてそっと寄り添っています。ここでは「何かをしなければならない」という決まりはありません。普段は思い思いに過ごし、何気ない会話や静かに寄り添う中で、参加者同士、又はボランティアとの信頼関係を育んでいます。また地域の支えにより、体験イベントも開催。ゆったりとした日常とここでしかできない体験を通じ、子どもたちの楽しみや自信、地域への愛着を育んでいます。子どもたちが自分を好きになり、この庄原の街を『自分の居場所』としてもっと好きになれる。ここは、そんな明日へのきっかけが生まれる場所です。



クッキング



ゲーム



プラモデル



畑作業



みんなでご飯



川遊び



カード遊び

対象者・利用について

対象者：小学生、中学生、高校生
 利用の流れ：お電話や窓口にてご相談ください。
 「どんな雰囲気か見てみたい」という方のための見学も随時受け付けています。

拠点	日時	場所	参加費
庄原	毎週水曜日 10:00～15:00	庄原市 西本町	100円 (昼食・おやつ代)
西城	毎月第1・第3月曜日 10:00～14:00	西城町 西城	

※お子さんとご家族が安心して利用できるよう、所在地等の詳細はご相談時にお伝えしております。

お問い合わせ

ひなたぼっこ庄原
ひなたぼっこ西城

庄原地域センター
西城地域センター

☎ 0824-72-5151
☎ 0824-82-2953

庄原市ひきこもり支援ステーション“ココサポ”

ひきこもり、不登校に関する個別相談会のご案内
 (ご予約は、LINE・メール・電話にて受け付けております)

専門相談員による相談会 予約制

4月22日(水) 13:00～16:00
 5月27日(水) 1件50分



LINE公式
アカウント

左記の日程以外にも、随時相談を受け付けています。

相談専用メール

coco.sapo.shakyo@gmail.com

相談専用携帯

080-8912-2299

集まり場インフォメーション



比和

やっぱり比和が好き—笑顔とやさしさがとけ合う『ゆめカフェ』へ

比和の街並みに春の気配が漂い始める3月。地域みなさんに「小さな元気」をお届けしたい、そんな思いから「共同作業所ゆめのいえ」が運営しているのが、地域に根ざした憩いの場「ゆめカフェ（ゆめのいえカフェテリア）」です。

ゆめカフェの朝は、地域の皆さんの温かい手助けから始まります。「看板出すよ!」と早めに来てくださる方や、飲み物を運ぶのを自然に手伝ってくださる方。そこには、立場を超えた心地よい支え合いがあります。

耳が少し聞こえにくい方がいらっしゃれば、誰からともなく自然と声を大きくする。歩くのがつらい方には、そっと手を差し伸べる人がいる。ここには、誰かの「困りごと」をみんなの「お互いさま」で包み込む、比和らしいやさしい空気が流れています。

おしゃべりに花を咲かせるのも、ほっと一息つくのも、ただのんびり過ごすのも自由。「みんなと支え合って、ずっとここで暮らしていきたい」という願いが形になったこの場所で、あなたも一緒に温かい時間を過ごしてみませんか？



【ゆめカフェ 営業案内】
日時：毎週月曜日・金曜日
10:00～12:00(祝日は休み)
場所：比和ふれあいセンター
内容：コーヒーなどの飲み物
★どなたでも、どうぞお気軽にお立ち寄りください(^-^)



高野

笑顔の連鎖、高野に広がる!「ふれあいモルック」で心も体もリフレッシュ!

「ゲートボールやグラウンドゴルフが少ししんどくなってきた……」そんな声にお応えし、高野町では新しいスポーツ「モルック」を通じた交流が広がっています。

第1回目は各地域から6チームが参加。続く第2回目には冬休み中の児童クラブの子どもたちが加わり、賑やかな多世代交流の場となりました。会場では子どもたちが進んで道具を並べ、一生懸命に応援する姿が見られ、世代を超えた温かい会話が自然と弾みました。

チーム対抗戦では、狙い通りに当たれば拍手と大歓声が沸き、大盛り上がり!参加者からは「みんなで笑って本当に楽しい」「体も頭も使う良い脳トレになった」と、心身への良い刺激を喜ぶ声が多く寄せられました。

年齢を重ねて外出や会話が減りがちな中、誰かと集まって笑い合う時間は何よりの活力になります。モルックを通じて生まれたこの縁を大切にして、これからも互いに「最近どう?」と気にかけて合える、誰もが一人ぼっちにならない高野町を、地域の皆さんと一緒につくっていきましょう。



外れても「惜しい!」
「次は当たるよ」
と笑顔が溢れます





とれたて NEWS 直送便



山内で子育て広場『おひさまっこ』スタート！

庄原

山内で、子育てママが気軽に集えるイベント始めました！今回は7名のママと赤ちゃん4人でわいわい小さな節分の鬼を作りました。

山内に来て子育て中。知り合いもいなくて心細い…そんな想いを抱える方が、ほっとできて、誰かとつながれる場所。地域マネージャーの栗下さんと地元の道子ママが「新人ママの悩みが話せる場所が地域にあったらいいね」とついに開催されました。『おひさまっこ』は、子育ての悩みや喜びを分かち合える、あたたかな居場所です。



スタッフが赤ちゃんをお守りしてくれるから、ママたちは手しごとで夢中になって楽しんでいましたよ！



「おひさまっこ」は山内自治振興センターで開催予定！インスタや地域のポスターで最新情報をチェックしてね！山内以外の地域からの参加も大歓迎！ママ友の輪を広げましょう (^-^)



笑って学んで「せわあ〜ない」！— 西城で開かれた温かな経済学

「老後のお金、どうなるんかねえ」という切実な不安を劇で楽しく学ぼうと、「地域で暮らすための経済学」が開催されました。

西城

主役は、住民や民生委員のみなさんで結成された劇団『せわあ〜ない』です。

名前の由来は、西城のみなさんが口にする「せわあ〜ない（大丈夫、気にせんでええよ）」という言葉。世話好きな人が多い、この町ならではの「お互いさま」の精神が込められています。

劇のテーマは、老後資金や「いきかたノート」、住み替えといった真面目なものばかり。しかし、ユーモアたっぷりの演技に、会場は終始笑いに包まれました。難しい話も、笑いと共に届けることで、自然と参加者の心に深く染み渡ったようです。

参加者からは「これからの人生を前向きに歩もうと思えた」と、力強い声が届きました。一人で抱え込まず、地域みんなで笑い、支え合う。そんな「せわあ〜ない」暮らしを、これからも西城でつくっていきましょう。



「いきかたノート」は庄原市が作成したエンディングノートです。

活動紹介

口和の未来を創る若き力 ～地域活動団体「CFK」の挑戦～

口和中学校の3年生が中心となり、地域活動団体「CFK (Create the Future of Kuchiwa: 口和の未来をつくる)」が誕生しました。

きっかけは、2年生の時の職場体験。町内の方々に温かく接してもらった経験から、生徒たちの中に「お世話になった地域に何か恩返しをしたい」という強い思いが芽生えました。その場限りの活動で終わらず、卒業後も後輩たちへ引き継いでいけるよう、会社に見立てて「社長」や「部署」を置くなど、責任感を持って運営する仕組みも自分たちで考え出しました。

これまで、地域の大きな行事である「モーモー祭」へのボランティア参加や、ポスター制作、キャラクター募集など、柔軟な発想で活動を展開。また、3月に開催された「くちわのつどい」では、団体の立ち上げ経緯や地域への想いを堂々と発表し、多くの住民の皆さんにその存在を印象づけました。



① CFK 会社説明会 ② モーモー祭ポスターの内容検討 (広報部) ③ CFK マスコットキャラクター募集の内容検討 (開発部) ④ モーモー祭ボランティア

よろず相談のご案内

1人で悩んでいませんか？

庄原市社協では、24時間365日、あらゆる相談を受け付けています。

地域共生推進課 (0824)75-0345
[8:30~17:30]

17:30～翌朝 8:30 で緊急時のみ
080-5239-4085

司法書士相談

45分以内

- 日 時: 4月15日(水)・5月20日(水)
13:00~16:00
- 場 所: 庄原市ふれあいセンター
- 相談内容: 空き家問題、不動産の名義変更、相続登記・遺言、借金の整理、成年後見、会社の登記、簡易裁判所訴訟代理など

法律相談(弁護士相談)

30分以内

- 日 時: 4月24日(金)・5月22日(金)
12:15~15:15
 - 場 所: 庄原市ふれあいセンター
 - 相談内容: 賃貸に関するトラブル、交通事故、相続、離婚、借金問題、消費者トラブルなど
- 司法書士相談・法律相談とも要予約・先着順

広告

広島弁護士会所属(弁護士登録番号47310)

三浦益隆法律事務所

弁護士 三浦 益隆

業務内容

- 離婚・相続などのご家庭の問題
- 債権回収・契約書チェックなどの企業様の活動
- 交通事故・近隣トラブルなどの事故対応
- その他法律業務全般・訴訟代理

〒727-0012

広島県庄原市中央町一丁目3-1 周辺ビル2階
庄原警察署隣 北後代ビル2階

☎0824-74-6310

<https://www.miuramitsutaka-law-office.com/>

住まいの事なら何でもご相談下さい。

ながわ 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロバングス。
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。



☎0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

身の周りの「困った...」を解決致します!!

草刈り・お掃除・雪かきなど悩まず何でもご相談ください。
お困り事のご相談だけでも構いません。お気軽にご連絡ください!!
あなたの生活のお悩みを解決する方法を一緒に探します!!



【楽】マークの便利屋

よろずや 楽 LUCK

☎070-9028-3208

庄原市東本町 2-16-18 小川 慎太郎
✉yorozuya.luck2022@gmail.com



LINEからも受付中

広告

【草刈り 蜂駆除】致します

草刈り・りんりんができる業務

- ①草刈り作業 ②蜂の駆除 ③除草剤散布

見積り無料

草刈り代行サービス 草刈り・りんりん

庄原市川北町 3270-7 加藤 隆

お問合せ先: TEL (0824) 72-5460 FAX (0824) 72-5462

ありがとうございます 寄付者紹介

令和8年3月

(12月20日～2月19日受付分)

社会福祉事業に寄付をお寄せいただきました。ここに、ご芳名を報告させていただきますとともに、心よりお礼申し上げます。寄付者ご本人の承諾のもと、氏名等を掲載しております。(順不同・敬称略)

.....
 本会への寄付金は、所得税・法人税・県民税・市民税の寄付金控除の対象となります。

皆様からの寄付金(香典返し・見舞い返し・一般寄付等)や会員会費を、市内の地域福祉事業に貴重な財源として活用しています。今後とも、ご支援の程よろしくお願いいたします。
 (※介護保険事業等収益性のある事業には一切充当していません)

香典返しにかえて

敬称	故人名	地区	寄付者
【庄原】			
父	細田 裕敏	東本町	細田 誠
父	田邊 義晴	西本町	田邊 晴雄
夫	濱野 芳	西本町	濱野トモエ
父	竹森 眞隆	西本町	竹森 祐介
父	竹内 光弘	西本町	西本 弘治
長男	山田 明	川手町	山田 道子
夫	曾根 巧	宮内町	曾根 蔦枝
母	益田ヒロコ	高町	益田 晴文
弟	亀井 義則	本村町	中野 幸恵
母	芳山ツユ子	本村町	芳山 秀樹
母	廣澤八重子	峰田町	廣澤 秀起
義母	下田 怜子	峰田町	山根 英徳
父	中村 利行	実留町	中村 尚朋
母	岩竹シカ子	一木町	岩竹 重城
母	中村シヅコ	三日市町	中村 浩
父	加藤 晃	三日市町	加藤 立樹
夫	岡田 悟	上原町	岡田 洋子
夫	岩竹 主郎	田原町	岩竹 厚子
祖母	滑 高峰	本郷町	滑 勇輝
母	松田ミヨ子	本郷町	松田 光宏
弟	陽田 健	山内町	長泉 浩江
妻	福村真知江	木戸町	福村 公宏
夫	原田 正幸	平和町	原田 典子
夫	國重三十四	川北町	國重みどり
夫	熊本 洋道	川北町	熊本 純子
祖母	佐竹トミエ	川北町	佐竹 克徳
父	岡田 義和	濁川町	岡田 誠貴
父	瀬川 雅弘	濁川町	瀬川 雅文

【西城】

叔父	相原 繁孝	栗	相原 春夫
夫	大場 忠正	平子	大場 幸子
母	井上 利枝	八鳥	井上 忠彦
父	渡部 正之	中野	渡部 要
父	和田 長三	中野	和田 利光

【東城】

母	瀬尾 久子	東城	瀬尾 満伸
父	河村 菅登	川西	河村 倫秀
母	今岡アヤ子	川西	今岡 護
妻	高原早百合	栗田	高原 薫
父	河村 章	栗田	河村 浩治
母	岡本 久枝	内堀	岡村 元治
母	川島ケイコ	小奴可	川島 久司
父	今岡 定義	小奴可	今岡 浩
母	中村八重子	保田	中村 憲司
弟	小田 徳明	久代	小田 寿明

【口和】

父	上田 満	湯木	上田 浩司
母	橋本キクエ	金田	橋本 奉文
父	谷口 隆夫	常定	谷口 隆美
夫	門野 主博	永田	門野 康江
夫	河野 通明	宮内	河野 邦子
父	畑中 軍治	大月	畑中 辰弥

【高野】

父	藤原 信清	中門田	藤原 英二
母	島津フミエ	中門田	島津 秀樹
父	三上 明範	奥門田	三上 明義
母	山下 秀子	奥門田	山下 信尊
母	前田トシエ	和南原	前田 成人
母	栗原トミ子	和南原	栗原 徳春

【比和】

夫	坂屋 一徳	比和	坂屋 眞弓
---	-------	----	-------

【総領】

夫	金光 敏博	黒目	金光ヤエ子
---	-------	----	-------

一般寄付

地区	寄付者
板橋町	渡邊 竜也
東広島市	河本 勝顕

【庄原】

板橋町	渡邊 竜也
-----	-------

【比和】

東広島市	河本 勝顕
------	-------

見舞い返しにかえて

寄付者住所	氏名
【東城】	
川東	竹内 暢浩
【口和】	
湯木	渋川多恵子

【東城】

川東	竹内 暢浩
----	-------

【口和】

湯木	渋川多恵子
----	-------

**“ひとりぼっち”をつくらない
つながる応援隊**

【庄原】

清永 隆浩

【東城】

南越智タンス店
寺岡車輛株
ヤマモトロックマシン株

(社福) 恵仁会

榎金本商店

タナベ種苗株

広島ガス住設株

【高野】

高野地区民生委員児童委員 庄原市シルバー人材センター高野地区班

はしなかや高野店

株緑の村

田辺りんご園

高野設備(有)

穂丸 英清

匿名希望

【総領】

稲迫 万記恵

総領町民生委員児童委員協議会

元気かわら版1月号(9ページ)に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

“ひとりぼっち”をつくらないつながる応援隊【庄原】

正：三吉和宏行政書士事務所 誤：三吉和弘行政書士事務所

ひとりで悩まずに私たちに相談してください

こんな **悩み** **困りごと** はありませんか？



生活・健康の不安

高齢者世帯で、
今後は不安。

ひとり暮らしで
毎日さみしい。

認知症なの
ではないかと心配。



介護保険の
ことを考えて
みたい。

福祉サービスのこと

交通手段がなく、
買い物や食事のことで
困っている。

困っていても相談先
がわからない。



親元を離れていて、子
育てのことを相談でき
る人がいない。

子育てがうまくいかな
くて不安。

子育てのこと

子どもを叩いて
しまいそう。



大雨や洪水のとき
の避難が不安だ。

ゴミ出しのことで
困っている。

猫が住みついて
いるようだ。

このほかこんなことも…



地域や近所で **気になること** はありませんか？



高齢者のこと

ポストに新聞が
たまっている。

頻繁に何かを購入しているようで、
悪質商法の被害にあっているかも…

最近、
姿を見かけ
なくなった。



虐待かも…

お腹を空かせていて、服も数日
着替えていないようだ。

外にまで、怒鳴り声や泣き声が聞
こえてくることもある。

秘密は固く守ります

民生委員・児童委員には、「守秘義務」（秘密を守る義務）が法で決められています（民生委員法第15条）。個別に相談を受けた内容など、活動を通じて知り得た個人の秘密は守られます。同意なく相談内容が他の人に伝わることはありません。安心して相談してください。

私たちが、さいじょうの 民生委員・児童委員です



長尾充久
(油木)



調整中
(くまの/比婆山)



山本きみ子
(今柳会(大屋/中迫))



舛元いずみ
(大戸/入江※1)



架け橋
高瀬政隆
(栗/竹原)

主任児童委員



秋山和典



山本和江



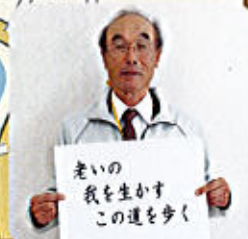
加藤廣行
(平子※3)



岡本 淳
(中町、十日市/
小別当、
ひばり団地)



寺川敬子
(五日市※2)



田村富夫
(横町、本町、明神町)



高井美和子
(八鋒落合)



増原千代美
(三坂)



捻金とし江
(中野上/さんわむら)



四丹ちふみ
(八鳥)



織田みね子
(高尾)



渡部 要
(中野1区)



吉浪謙三
(大佐村/松ケ平)

- ※1 荻野, 入江住宅, 的場, 小坂
- ※2 五日市一・二・三, 五日市中, 中央区, 五日市上
- ※3 奥名上・下, 中平子, 土井原, 竹之河内, 馬場瀬, 丑之河

民生委員はこんな 活動もしています

月1回の定例会をはじめ、さまざまな機会を通じて研修を重ねています。



▲市外研修で高齢者の疑似体験をしました。



▲西城さをりしあわせ工房を見学しました。



▲広島市豪雨災害伝承館へ視察研修に行きました。



▲防災研修で簡易ベッドを組み立てました。



▲ひとり暮らし高齢者等巡回相談員の皆さんと
いっしょに研修をしました。



▲西城子育て支援センターへおもちゃを寄贈しました。

安心・安全で、元気なまちづくりは、つながり合うことから！ そのために、私たちのできること、～点から面、個から地域・社会へ～

いま、私たちのふるさとには、過疎化による人口の急激な減少と、高齢者の急増と現役・子どもの急減により、地域の交通・医療・教育・文化・防災など社会基盤の喪失への危機があるように思っています。

そうしたなか、地域共生社会づくりが呼びかけられており、人と人がつながり、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を、ともに創っていくのだ、と説明されます。民生委員には、皆さまと、そのような人生100年時代をつくっていく役割があると考えています。

私は、いつのころからか、民生委員を、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の一節に重ねるようになりました。「東に病気の子もあれば、行って看病してやり、西に疲れた母あれば、行ってその稲の束を負い、南に死にそうな人あれば、行ってこわがなくてもいいといい、北に喧嘩や訴訟があれば、つまらないからやめろといい」そして、「日照りの時は涙を流し、寒さの夏はおろおろ歩き、みんなにでくのぼうと呼ばれ、褒められもせず、苦にもされず、そういうものに、わたしはなりたい」

私たち民生委員の道しるべは、テーマ「支えあう 住みよい社会 地域から」です。「すさぶ嵐の ただ中にいつも消えない 灯が一つ」民生委員の歌～花咲く郷土～の一節です。いつも寄り添い気づかいそばにいて、味方になれる存在になりたいと念じています。

18名の皆さん、そうした切々としたお気持ちの一人一人です。
どうぞ、よろしくをお願いします。

西城町民生委員児童委員協議会 会長 田村富夫

西城自治振興区だより

2026.3.19(木)

Vol.165

西城まちづくり便

☎729-5722 広島県庄原市西城町大佐734
TEL/FAX:0824-82-2175
e-mail:saijyo.jichi@gmail.com

ヒバゴンのまち 自然豊かな広島
県庄原市西城町
の様々な情報をお届けします♪

西城町観光協会とタイアップした
情報サイトです
地域の情報などを発信します



西城まちづくり便

ヒバゴンの町西城

*こちらからお入りください

先ごろ、よく耳にするのですが、

「西城暮らしと安心の会(協議体)」って、何なんですか?!

庄原市では、22の自治振興区にそれぞれにあります。高野と西城では、二つの自治振興区が、一つの協議体を構成していますので、合わせて20の協議体があり、それぞれの名称で呼ばれています。

ちなみに、「なんずかんずつながる会」とか、「さいたらの会」などと呼ばれています。なんずかんずとは、何かしてくれないか、困りごとを解決してほしい、助けてほしいというニュアンスの方言だそうです。そして、さいたらとは、「さあ、してみたら?!」とおせっかいを焼く、その呼びかけをする会というのですから、よく協議体の性格を表しているなあと感じています。西城では、暮らしと安心の会とよび、「良心の会」だと、呼ばれたお方がありました。

庄原市社会福祉協議会の「支えあいの地域づくり～安心して暮らし続けるために～」のパンフレットには、取り組みの3つの柱として、①見守りの仕組みづくり ②集まりの場づくり ③支えあいの仕組みづくりが示されていて、このように書かれています。

～いつまでも住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けるためには、健康寿命を延ばす介護予防と地域の支えあい活動が日常的に、かつ一体的に行われるような地域づくりが必要です。庄原市社会福祉協議会は、庄原市から「庄原市生活支援体制整備事業」を受託し、各地域に生活支援コーディネーターを配置しています。

安心して暮らし続ける支えあい活動に向けて、各自治振興区エリアの福祉の話し合いの場(協議体)では、住民主体による生活支援の仕組みづくりなど、定期的に地域の困りごとの解決方法を考え、支えあいの地域づくりを推進しています。～

なお、民生委員が新しく委嘱されました、年末の12月1日。民生委員さんは、心強い存在です。ちなみに、スローガンは「支え合う 住みよい社会 地域から」です。支え合いや助け合いを推進しようとするとき、地域の実情をよく知る民生委員といっしょに取組めば、よい成果が得られると思っています。

引き続き、よろしくお祈りします。

西城自治振興区 会長 田村富夫

住み続けたいと思える「支えあいの地域づくり」をめざして!!



人口減少問題研修会 2月17日(火)

合併20年の光と影・若者に選ばれる町づくりプラン

講師：前庄原市議会議長 林高正さん

【閉会あいさつ】 本日は、午後からの開催でしたが、人口問題にかかわる研修会に各自治会から、ご参加いただきました。西城自治振興区は、現状維持の取組をこれまで進めてきました。すなわち、西城紫水高校、JR芸備線、西城市民病院の存続です。しかし、林様のお話から人口問題に関しては、西城自治振興区がリーダーシップを発揮して、一歩踏み出すべきではないかという熱いおもいで、背中を押していただいたような感想を持ちました。今後、10年後、20年後の西城を描いていく具体的な取組が必要だと感じました。何もしなければ、予測された人口減少が続いていくのだと思います。振興区の窓口に人口問題減少に係る町おこしに係る専門員的な人を配置していくことを考えていく時期に来ているようです。3月にある議員と語る会でも、人口問題をテーマに意見交換を行う予定です。本日の研修で学んだことをいかして、未来の西城を語り合いたいと思います。貴重な提言をいただいた林様、ご参加いただいた各自治会の代表の方に今一度感謝申し上げます。ありがとうございました。 文責 副会長 吉浪謙三



テーマ「合併20年の光と影・議員生活20年を振り返る」講演会



講師の林高正さん(後列左から三人目)と前庄原市社会福祉協議会会長 山内文雄さん(前列左から二人目)と参加役員

広島県立総合体育館ドローンサッカー体験会 2月28日(土)

公益財団法人広島県教育事業団(広島県立総合体育館)主催、日本ドローンサッカー連盟広島支部・西城自治振興区協力で広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)武道場にて、ドローンサッカー体験会を開催しました。広島県立総合体育館館長と西城自治振興区事務局長が旧知の仲で今回のイベントが開催の運びとなりました。

ドローンサッカーはまだまだ知られていない状況です。今回の体験会は、西城自治振興区のスローガン「安心・安全で元気なまちづくり」、”ドローンサッカーで元気なまちづくり”を周知するのが目的の一つです。もう二つ、目的があります。一つ目は西城町の紹介。二つ目は西城紫水高校のPRです。

午後1時から3時間、50人がドローンサッカーを体験しました。ドローンボール

がゴールするたび歓声が上がります。参加者の皆さんに喜んでいただけたと自負しています。今回の体験会は西城から広島までの移動もあり大変でした。多くの関係者の皆様のご協力で体験会は事故もなく終えて大成功でした。帰路、西城のスタッフは笑顔でした。



広島県立総合体育館武道場



ドローンサッカーの説明を聞く参加者



ドローンサッカー体験中



武道場(柔道場)



西城町観光協会の協力によるPRコーナー



PRコーナーに関心をよせる参加者



西城紫水高校の説明は西城紫水高校現役生徒



西城紫水高校のPRコーナー



参加者とスタッフの集合写真

応援してます
西城紫水高

続、芸備線が好き！「鉄橋と川と山の雪景色」

3年ぐらい前に木次線が廃線になるかもしれないと聞きました。春夏秋冬と木次線の撮影に行く際、西城町の鉄橋と川の渓流を見て撮影しようと思いました。西城に20回以上は来ています。特に芸備線の三次駅から備後落合駅の風景をもっともって皆様知ってもらいたいと撮影を続けています。

冬は鉄橋と川と雪の積もっている遠くの山の景色。春は鉄橋の下にある小さな公園からの桜の景色。いずれも絶景です。
安芸高田市在住 沖田岩雄 談



沖田岩雄さん(ご自身で撮影された写真でカレンダーを制作)と田村会長

金屋子神社火災想定防災訓練

2月18日(水)

五日市の金屋子神社が燃えてしまう！？住民の力で金屋子神社を守ろう！！と、五日市公盛会を中心とした地域住民と備北地区消防組合とで火災訓練が行なわれました。

参加者は消火器を持ち、長い階段を上がり消火訓練です。その後、消防隊員により消防車からホースをつないでの放水訓練でした。防災は日頃の訓練が大切なことと、地域の結束が必要なことを学びました。

五日市公盛会自治会



水消火器で訓練

消防隊員による放水訓練

令和8年3月1日から、林野火災予防の実効性向上を目的とした「林野火災注意報・警報」制度が始まります。令和7年2月に岩手県大船渡市で約3,370haが焼損し鎮圧に約2週間を要した事例や、岡山県・愛媛県での大規模火災など、深刻な被害が相次いでいます。こうした状況から総務省消防庁などでの検討を経て火災予防条例が改正され、全国的な新制度の運用が決定しました。
庄原消防署長 前田拓哉 談



訓練に参加された五日市公盛会の方達と備後西城駅から駆けつけた観光協会岡崎さんと消防隊員のみなさん

♪ふるさと♪を歌い、心あたたまる一日

3月1日(日)

五町自治会



土井一さんのギター弾き語り

ティータイムから始まり、記念撮影、土井一(愛善苑理事長)さんのお話と歌、シルバーリハビリ体操。昼食を挟んでお楽しみタイム、ビンゴゲームと今回も盛り沢山の内容です。土井さんのギターでみんなで「ふるさと」を歌い涙した心あたたまる一日でした。



心あたたまる一日に参加された五町自治会のみなさん

講演「戦後80年を振りかえって」 2月11日(水・祝)

戦争の話を久しぶりに聞きました。

八鳥ふれあいサロン(2月11日)の午前中の講和です。講師は蓮正寺 中山道(おさむ)先生です。

実は私が西城高校(当時、西城小学校の川をはさんで反対側に校舎がありました)1年生の時の国語の先生でした。当時、大恋愛で結婚されたことを思い出します。現在96歳で奥様も90歳を超えられ、元気なお姿にも感銘を受けました。



中山道さんの講演会

先生は「当時、原爆後広島駅に降り立ち、前をみたら宇品の海が見えた」と話され、当時の悲愴さを感じました。

私たちは生まれたばかりの時代ですが、戦争はささいな人間同士のあそいから発生すると思いますが、おろかな人間はいつまでたっても争いはなくなるのでしょうか？おしゃか様になれる様、その努力こそが生きているあかしてしょうか？

そんなことを考える貴重なひと時でした。

中山道先生の教え子 古川由紀 談



中山道さん(中央)を囲む教え子の古川由紀さん(左から三人目)と八鳥自治会のみなさん

ヤマト 絵日記 その31



西城っ子祭り 2月22日(日)

今年、初めて2月に開催されました。発表は子ども達が考えた内容です。舞台から会場に質問するなど工夫が見られます。一年間の先生の指導の成果と子ども達の成長がみられました。



プログラム

学年	題名
3年	レッツゴーパラルワールド ~ジンザをすくえ!西城小学校消防団参上!~
1・2年	にん・ニン・にんじゃ
5年	注文の多い料理店
4年	美敵の輪を駆けよう
6年	未来への一歩~動くて何だろう~

50年の時をこえて 2月22日(日)

西城小学校創立100周年記念として、その当時在学していた児童達が、50年後の自分に宛てた手紙などを入れた「タイムカプセル」が開封されました。

劣化を抑えるガスが充填しており、手紙は最近書かれた様なきれいな状態でした。

50年前の西城小学校100周年行事の写真や町内の地図などが披露され、久しぶりに会う同級生達は、長い時間、思い出を語っておられました。



みんなつながる地域交流会 3月1日(日)

庄原市企画振興部自治定住課主催、庄原市自治振興区連合会共催の市民活動等報告会で西城自治振興区で取り組んでいる「地域包括ケアシステム(環境福祉部)」と自治振興区活動促進補助金で機材を揃えた「ドローンサッカーin西城~次代を担う人材育成と多世代交流を目指して~」の活動内容などを発表しました。



庄原市ふるさと功労賞

歌声ひろばなどで活躍されている古川由紀さんが庄原市から「庄原市ふるさと功労賞」を贈られました。

西城町自治振興区連絡協議会では、今回の受賞に際しお祝いを贈りました。

歌声ひろば代表の坂本さんは「古川さんの素晴らしい技能を継承していただける方を募りたい。連絡してほしい」と話されました。



西城自治振興区吉波副会長からお祝い受け取られる古川由紀さん



表彰状と盾

歌声ひろば代表の坂本さん(右)

オープンガーデンを懐かしんで 2010~2025 15年がんばった賜物



西城町で開催されたしょうばら花会議オープンガーデンのパネル展です。春のオープンガーデンにはお出かけください。

お知らせ

来館だけで西城自治振興センターにて

5ポイント!

「なみかカード・ほろかカード」で5ポイント付与されます。1日1回限り



令和8(2026)年3月31日まで

健康マージャン

昼の部 4月8日(水)13:30~
夜の部 4月22日(水)17:00~

独自ルールで行うマージャンで未経験者や初心者の方でも大歓迎です!予約・参加費不要です。



やさしいパソコン教室

3月27日(金)13:30~
4月10日(金)13:30~

都合により変更になることがあります
講師:宮原賢治





八銚自治振興区 自主防災組織を設立

近年、各地で自然災害が頻発に発生してきています。とりわけ地震災害が豪雨災害は今までに経験のない規模で発生してきているようです。いつ、どこで起きるか分からない自然災害に備え、八銚自治振興区では今年度独自の自主防災組織を設立しました。



防犯講座 開催

防犯講座では、地域の皆さまが事件や事故に遭遇されないよう、防犯カメラ設置・運用等について学習しました。

この地域で、少しでも安心して暮らしていけるまちづくりの一助となるよう、活動を進めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

八銚自治振興区ホームページ / SNS

<https://www.yahokojichi.com>

「ヒバゴンビレッジやほこ」で検索してください



八銚自治振興区の活動紹介

八銚自治振興区では様々な地域活動・イベントを開催しています。ぜひお気軽にご参加ください。

西城町自治振興区連絡協議会 意見交換会



▲自治会長と議員が意見交換をしました。

3月7日(土)日野原西城支所長と庄原市議会議員5名(徳永議員、岡野議員、堀井議員、青山議員、松森議員)を招き、意見交換会を開催しました。

人口減少が続く中で、安心と希望が将来につながるまちづくりのために、福祉・医療、地域交通、農林業、防災・防犯などあらゆる分野において、これから10年後を見据えてシステムをそこに合わせることや、切り捨てではなく、うまく機能をつくるための政策転換が必要などの活発な意見交換が行われました。

空き家調査等について



▲北自治振興区での地域マネージャー意見交換。

現在、八銚自治振興区内の空き家調査を、自治会長と地域マネージャーが連携して進めています。

活用できそうな空き家は家屋状態や間取りを聞き取りし、書面化、管理不全空き家は定期調査により近隣に影響はないか確認しています。

また、他の自治振興区とも相談・連携を重ねています。2月4日には北自治振興区で、川北こどもの夢小学校への教育移住の定住サポートの様子や空き家へのアプローチについて、地域マネージャー同士での意見交換を行いました。

防災・防犯の取り組みについて



▲役員会の様子。

3月10日(火)八銚自治振興区役員会にて、自主防災本部の規約・自主防災組織計画を提案し、承認されました。

規約と計画では、自主的な防災活動を行うことにより、火災・地震・風水害の災害による人的・物的被害の防止と軽減を図ることを目的としています。



▲地域の防犯への関心の高まった防犯講座。

3月11日(水)庄原市役所危機管理課職員とALSOK広島警備保障㈱三次店の松村氏を講師に招き、防犯カメラ等設置と庄原市の支援制度について、お話を伺いました。

約30名が参加し、真剣に話に聞き入りました。

近年増えている悲惨な事件の予防や解決に、防犯カメラが大変効果的であることを学びました。



庄原市ふるさと功労賞受賞！1444回「歌声ひろば」開催!!



▲ふるさと功労賞表彰状とトロフィー (右)

古川 由紀さん (八島自治会)

令和7年度の庄原市ふるさと功労賞(社会功労)に、西城町の古川^{よしき}由紀さんが選出され、2月21日に授与式が執り行われました。

西城町役場(教育長)を退職された平成17年から「歌声ひろば」を開催され、地域の元気づくりにも多大なる貢献をされた古川さん。町内外の常会の集まりや敬老会、地域のイベントなど、開催回数は1444回にのぼります。アコーディオンの演奏と楽しいトークやレクリエーションで会場を盛り上げ、参加された方が笑顔で元気になる場づくりをされています。

「体力の続く限り地域に貢献していきたい。」と、活動を続けながら今後は後継者育成にも取り組まれるそうです。

推薦者：坂本 睦子さん(歌声ひろば代表)

古川由紀さんが長い間地域に貢献されている、これだけ素晴らしい方にどうしても何か賞をあげたい!という気持ちで推薦させていただきました。歌を歌うことは介護予防にも繋がりが、笑顔と元気になります!



▲坂本さんより、手作りの表彰状。



▲庄原市役所にて授与者写真撮影。

やほこ
自慢!

和牛繁殖農家の宮崎さん (高尾自治会)

3代続く、和牛の繁殖農家さん。



▲おじいさんの代からの牛飼いを引き継ぎ中。

山深い高尾地域で、昔から和牛を飼育されている宮崎譲さん・一美さん。今年度より息子の正さんが本格的に引き継ぎをされ、比婆牛含む広島牛の親牛・子牛約40頭以上を家族で飼育しています。今年、5年に一度の「和牛のオリンピック」全国和牛能力共進会(全共)の広島県代表候補に、宮崎さんの子牛が選ばれました。

高校や農業大学で畜産を学び、他の牧場で修行もされた宮崎正さん。牛は小さなころから慣れ親しんでおり、「牛を外に出して走り回る姿を見ると、いいなと思う。」と笑います。今後は牛を増やしたい、まずは60頭くらいに増やしたいとのこと。目標はずばり「高く売れ評価される牛を作ることですね。」



▲令和2年に建てた新しい親牛の牛舎。牛に声かけをしながら様子を見ます。

今月の1枚!

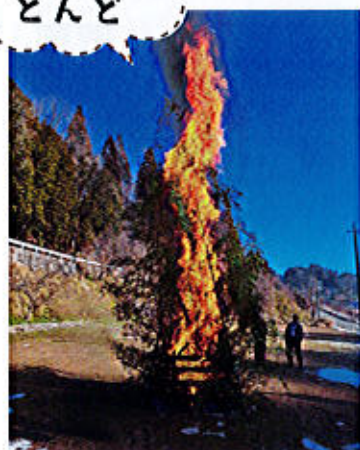


八弁育ちの広島牛。

宮崎さん家の親牛。牛は臆病な性格なので、家族以外の方が牛舎に入ると、警戒している様子でした。慣れてくると舌で遊んだり草を食べたり。



◀牧羊犬のムギちゃん。牛飼いのお手伝い。番犬もこなす、賢い犬です。



1月17日(土)高尾自治会のとんどが開催されました。例年にない程の立派なとんどがよく燃え、和気藹々と楽しく無病息災を願いました。

西城小学校児童のみなさんより、お礼状をいただきました！



(左) 3年生より「しいたけ栽培講座」へのお礼。(右) 1,2年生より「しめ縄講座へのお礼」。センター玄関に飾っています。

八銚駐在所・須谷様

ありがとうございました！

庄原警察八銚駐在所の須谷康之所長が、4月1日付で安芸高田市に異動されることになりました。

2019年より7年間、地域の安心・安全にご尽力され、また、陽子さん、初ちゃんとご家族で地域活動に積極的に貢献していただきました。大変お世話になりました！

新天地でのご多幸をお祈りします。
また八銚に遊びに来てくださいね♪



▲須谷康之所長・陽子さん・初ちゃん



▲こども駅長をつとめる初ちゃん(2歳のとき)

中国新聞菊池記者、

ありがとうございました！

中国新聞庄原支社の菊池諒記者が、3月1日付で本社へ異動されました。3年間、地域に入り八銚自治振興区の取り組みを中国新聞に取り上げてくださり、また八銚を応援をしていただきました。今後も益々のご活躍をお祈りします！

八銚の皆さま
ありがとう
ございました！



▲菊池諒記者

春を迎える

小笠原フミエさんが毎月、センターの玄関に季節の花を飾ってくださっています。



木次線に乗って

「**☆木次の桜☆**」を満喫しよう！！

八銚自治振興区内には、該当する3駅(油木駅・備後落合駅・道後山駅)を有します。

この3駅を盛り上げ、芸備線・木次線の利用促進につなげたいと、下記のとおり企画しましたので、ご参加いただきますようご案内いたします。

☆ 開催日時 : 令和8年3月 31 日(火)

☆ 集合時間 : 備後落合駅 9時 10 分まで
油木駅 9時 30 分まで

☆ 参加会費 : 備後落合駅から乗車 800 円
油木駅から乗車 700 円

②会費には昼食等の代金は含まれず、各自で現地購入・準備をお願いします。

☆ 募集締切り : 令和8年3月 27 日(金)まで

☆ 旅程

往路	備後落合駅発 ⇒ 油木駅 ⇒ 木次駅着
	9:20 9:35 11:36
復路	木次駅発 ⇒ 油木駅 ⇒ 備後落合駅
	14:53 16:52 17:07

※復路で備後落合駅乗り換え、備後西城駅方面行は 17:11 発となります。

〈お申込み・連絡先〉

広島県庄原市西城町小鳥原 615 番地 1

八銚自治振興センター

電話・FAX0824-84-2363

担当者:荒木・伊折



社協事業の
ご紹介

家族介護支援事業

現在やこれからの介護に対する不安や悩みの解消を目的に、介護に関する勉強会や交流会を実施しています。主な内容は2つあります。

家族介護者教室

〈内容〉認知症や介護に関する勉強会や創作活動など

〈参加対象〉どなたでも参加OK

〈実施〉年4回



令和7年度は、フラワーアレンジメント、しめ縄づくりを楽しみ、お薬の管理や飲み方、認知症について学びました。

毎回、終わりに茶話会をして、介護の事や地域の話、講師との交流などワイワイ会話を楽しむ時間も過ごしています。

介護をしていない人も参加できます。出かける場のひとつとしてご参加ください。

家族介護者交流会

〈内容〉介護者のリフレッシュを目的に市内外へバスを使ったおでかけをしています

〈参加対象〉在宅で介護をしている方

〈実施〉年1回



介護を頑張っている者同士、日々の思いを共有することで、共感したり、笑ったり。美味しい食事や買い物で、楽しいことにひととき夢中になる。いつもとは違う空間でリフレッシュできる1日です。

今年度は庄原地域に新しくできたカフェや保護猫保育園に行きました。

家族介護支援事業の実施については、随時各戸配布等でお知らせします。

フリースペース西城

ひきこもり状態にあったり、生きづらさを感じた時に「マイペースに楽しめる場所、行ける場所」「家以外の安心できる居場所」としてフリースペースを開設しています。自分のできることをして、しんどくなれば休んで、話したい時に仲間との会話を楽しむ。自分のペースで過ごせる場所です。

【内容】第2木曜日 季節の料理づくり
第4木曜日 カレーライスづくり
※いずれも 10:00~13:00
お問い合わせは、西城地域センターまで



“ひとりぼっち”をつくらない つながる応援隊事業

年に4回
やってるよ♪



ヒバゴン食堂



開催日は
各戸配布で
お知らせ♪



誰が来てもいい、おなかいっぱいになる地域食堂です。
物価高騰の中でも、西城のみなさんからの食材や協力
金のご寄付で毎回おおごちそう。

西城の旬の美味しさ♡やさしさがいっぱい
詰まったメニューです。

ゆっくり食事と会話を楽しめる、そして、
久しぶりに誰かに会える場所として、
12回目を迎えました。



調理ボランティアのみなさんも毎回楽しく調理。
笑顔いっぱいの美味しいごはんができています。



お米、白菜、かぼちゃ、猪肉、大根、さつまいも、タ
マネギ…全て地域のみなさまからのご寄付です。
一度、食べに来てみてくださいね!

ひとりぽちに
"しない・させない"まちづくり

サロンや集まりの場で出来る

モルック

モルックとは、木の棒を投げ、地面に立てた複数の木のピンを倒して獲得した点数を競うスポーツです。

毎月第4木曜日10時から行います。

仲間づくりやストレス発散に、みなさんと一緒に楽しみましょう



開催日	4月23日	5月28日	6月25日
	7月23日	8月27日	9月24日
	10月22日	11月26日	12月24日
	1月28日	2月25日	3月25日

開催時間 10時～12時

会場 西城自治振興センター 2階大集会室

参加費 100円

その他 動きやすい服装 各自で飲み物を持参ください

【問い合わせ】

庄原市社会福祉協議会 西城地域センター

(0824)82-2953

西城自治振興区

(0824)82-2175

八銚自治振興区

(0824)84-2363

